

## 世界平和度指数

皆さんは、「世界平和度指数」という言葉を知っていますか？ 世界の国と地域の治安や情勢など様々な要素を数値化して、どれだけ安心して暮らせる場所であるかを示す平和度の指標です。民間の国際的研究機関である経済平和研究所が、この指数をもとに2007年から毎年発表しています。

評価基準は殺人事件や暴力犯罪の数、受刑者数や戦争・内戦の有無、軍事費、軍人数、難民数など目に見える数字から、政治情勢、隣国との関係、テロ活動の潜在的可能性、兵器の輸出入量、武器の入手のしやすさ、国連介入度など、目に見えにくいものまで、多岐にわたっています。

2018年の日本の評価は9位となっています。これは、昨年の10位より順位をあげていますが、2010年、2011年には、日本が3位であったことからすると、平和度はやや後退していると捉えることもできます。

ところで、先日の読売新聞の「編集手帳」で次のようなことが述べられていました。「読売中高生新聞」が全国の中高生約21,000人に平成の次の時代に求めることを聞いたところ、「平和」が1位となり、戦争のない世の中を努力もなく得られるとは受け取っていないらしいという内容です。さらに2位は「安全」、3位は「安心」で、3つとも人の命を守ろうとする点で似通っているということも述べられていました。

この地球上には、戦火に脅え、貧困にあえぐ人たちがまだまだ沢山います。「人権」という言葉が存在しないような扱いを受けている人達もいます。住む国や、肌の色、宗教などのちがいで、お互いに憎しみ合い、命を奪い合うのは、悲しいことだと思いませんか？ いつになれば、この世界から戦争がなくなり、平和に暮らせる日がくるのでしょうか？

いつの世も、犠牲になるのは、何も関係ない人達ばかりです。

一日も早い世界平和が訪れることを祈るばかりです。

順位	名称	単位: 指数	前年比	地域
1位	<a href="#">アイスランド</a>	1.096	—	ヨーロッパ
2位	<a href="#">ニュージーランド</a>	1.192	—	オセアニア
3位	<a href="#">オーストリア</a>	1.274	1	ヨーロッパ
4位	<a href="#">ポルトガル</a>	1.318	-1	ヨーロッパ
5位	<a href="#">デンマーク</a>	1.353	—	ヨーロッパ
6位	<a href="#">カナダ</a>	1.372	2	北米
7位	<a href="#">チェコ</a>	1.381	-1	ヨーロッパ
8位	<a href="#">シンガポール</a>	1.382	13	アジア
9位	<a href="#">日本</a>	1.391	1	アジア
10位	<a href="#">アイルランド</a>	1.393	—	ヨーロッパ

出展 IEP—Global Peace Index

宇陀市人権啓発活動推進本部

※この啓発ビラへのご意見・ご感想は

☎0745-82-2147 または [jinken@city.uda.lg.jp](mailto:jinken@city.uda.lg.jp)